学校番号	3005

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第３学年 (工学系)	EMPOWERⅡ　（啓林館）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅱの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養うための授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：自由選択「(学)英語演習 B」（１単位）及び「コミュニケーション英語Ⅲ」（２単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
前もって準備した上で身近なことについて簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べることができる。	コミュ英Ⅲ 英表Ⅱ 自分の考えや気持ちを伝える等の活動の観察	簡単な語や基礎的な表現を用いて複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅲ 英表Ⅱ 定期考査	ゆっくり話してもらえば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。	コミュ英Ⅲ 英表Ⅱ ＣＤを聞いてリピーティング、ペアリーディング等の活動の観察	基本的な語句や表現から構成される英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。	コミュ英Ⅲ 英表Ⅱ 定期考査 音読チェック

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (1時間)	英語での自己紹介に関して英語の語順について学ぶ内容 文の構造①／文の構造②／There is ／are…	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文の構造を意識し英文を書く。 ・ 自己紹介についての英文を完成させる。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、日本の年中行事について述べる	・ 日本語に惑わされることなく適切な主語を選択できる。 ・ 自己紹介についての英文を完成させることができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人を紹介する会話を読んで理解できる	・用法を確認し、確認問題を解く。	・人を紹介する会話を読んで理解できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (1時間)	旅行に関して書かれた英文をもとに英語の語順について学ぶ内容 SVOC（知覚動詞・使役動詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・使役動詞・知覚動詞を用いて、正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、日本のアニメや漫画について述べる	・使役動詞・知覚動詞を用いて、正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞や知覚動詞の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・使役動詞や知覚動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (1時間)	行楽に関して書かれた英文をもとに主語の形について学ぶ内容 日本語で表されない主語／形式主語の it	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・適切な主語を用いて英文を書く。 ・ 形式主語を用いて適切な英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、日本の観光案内について述べる	・適切な主語を用いて英文を書くことができる。 ・ 形式主語を用いて適切な英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本語で表されない主語に関して理解する。 ・形式主語の用法を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・日本語で表されない主語に関して理解している。 ・形式主語の用法を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (2時間)	高齢社会に関して書かれた英文をもとに主語の形について学ぶ内容 無生物主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 無生物主語の構文を用いて適切な英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、家族や友人について述べる	・ 無生物主語の構文を用いて適切な英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 無生物主語の用法を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・ 無生物主語の用法を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (2時間)	料理に関して書かれた英文をもとに述語動詞について学ぶ内容 現在形／現在進行形 過去形／過去進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在や未来のことに関して、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書く。 ・過去や完了したことに関して、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、課外活動やクラブ活動について述べる	・現在や未来のことに関して、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書くことができる。 ・過去や完了したことに関して、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動作動詞と状態動詞のそれぞれの時制について理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・動作動詞と状態動詞のそれぞれの時制について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (2時間)	学校生活に関して書かれた英文をもとにして述語動詞について学ぶ内容 過去完了形／現在完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・完了形を用いて、正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、短い英文のストーリーについて述べる	・完了形用いて、正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形の使い方を理解している。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (2時間)	学校行事について書かれた英文をもとに述語動詞について学ぶ内容 未来を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・未来を表す表現を用いて適切に英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、友人を映画に誘う内容について述べる	・・未来を表す表現を用いて適切に英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未来を表す表現の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・未来を表す表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (2時間)	語学研修に関して書かれた英文をもとに、述語動詞の形に関して学ぶ内容 助動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞を用いて義務・必要・推量を表す英文を正しく書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、将来の夢について述べる	・助動詞を用いて義務・必要・推量を表す英文を正しく書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・義務・必要・推量を表す助動詞の種類と使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・義務・必要・推量を表す助動詞の種類と使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (2時間)	名所の紹介について述べた英文をもとに、述語動詞の形に関して学ぶ内容 受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・受動態の英文を、日本語に惑わされることなく、正しく書く	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、趣味について述べる	・受動態の英文を、日本語に惑わされることなく、正しく書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「～される」という意味の表現(受動態)の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・「～される」という意味の表現(受動態)の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (2時間)	将来の夢について述べた英文をもとに、名詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 不定詞（名詞的用法）／動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞（名詞的用法）と動名詞を用いて英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、好きな本屋や映画について述べる	・不定詞（名詞的用法）と動名詞を用いて英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞（名詞的用法）と動名詞の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・不定詞（名詞的用法）と動名詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (2時間)	英語で書かれた統計にをもとに、名詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 名詞節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・名詞節を用いて正しい英文を書く。 ・名詞節を用いて自分の考えを述べる。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、仮定的な内容について述べる	・名詞節を用いて正しい英文を書くことができる。 ・名詞節を用いて自分の考えを述べることができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞節の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・名詞節の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 12 (2時間)	英語で書かれたグリーティングカードをもとに形容詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 名詞を修飾する語句	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・形容詞・名詞・分詞などを用いて名詞を適切に修飾し正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、ボランティア活動について述べる	・形容詞・名詞・分詞などを用いて名詞を適切に修飾し正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・数量を表す語句と名詞を前から修飾する用法を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・数量を表す語句と名詞を前から修飾する用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (2時間)	本・漫画・映画の紹介について述べた英文をもとに、形容詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 関係代名詞／関係副詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係詞を用いて、名詞を後ろから適切に修飾し、正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、制服の賛否について自分の考えを述べる	・関係詞を用いて、名詞を後ろから適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞の種類とそれぞれの使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・関係詞の種類とそれぞれの使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 14 (2時間)	地域の紹介について述べた英文をもとに、形容詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 前置詞と関係代名詞／関係詞の非制限用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係詞を用いて、名詞を後ろから適切に修飾し、正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、行ってみたい場所について述べる	・関係詞を用いて、名詞を後ろから適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞の種類とそれぞれの使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・関係詞の種類とそれぞれの使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (2時間)	思い出の言葉について述べた英文をもとに、副詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 不定詞（副詞的用法）／分詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞や分詞構文を用いて、適切な英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、思い出の写真について述べる	・不定詞や分詞構文を用いて、適切な英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞と分詞構文のそれぞれの使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・不定詞と分詞構文のそれぞれの使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 16 (2時間)	デジタルコミュニケーションについて述べた英文をもとに、副詞の働きをする語句・節に関して学ぶ内容 副詞節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・副詞を用いて、語句や･接続詞などを用いて、時や理由、譲歩や条件などを表す英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、科学技術の功罪について自分の考えを述べる	・接続詞などを用いて、時や理由、譲歩や条件などを表す英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・副詞節について使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・副詞節について使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 17 (2時間)	グローバリゼーションについて述べた内容の英文をもとに、重要な構文に関して学ぶ内容 否定語／部分否定	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・否定を表す英文を正しく書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、携帯電話の良い点と悪い点について自分の考えを述べる	・否定を表す英文を正しく書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「必ずしも～とは限らない」や「ほとんど～ない」という意味の表現(部分否定と準否定)について使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・「必ずしも～とは限らない」や「ほとんど～ない」という意味の表現(部分否定と準否定)について使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 18 (2時間)	地域の名産・名所について述べた英文をもとに、重要な構文に関して学ぶ内容 原級／比較級	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・数量や程度などが同程度であることを英語で適切に書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、物事の性質について比較する内容を述べる	・数量や程度などが同程度であることを英語で適切に書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「～と同じくらい…だ」や「～よりも…だ」といく意味の表現(原級及び比較級)について使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・「～と同じくらい…だ」や「～よりも…だ」といく意味の表現(原級及び比較級)について使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 19 (2時間)	クラブ活動について述べた英文をもとに、重要な構文に関して学ぶ内容 最上級／最上級の意味を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・数量や程度が最も大きいことを英語で適切に書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、思い出深いプレゼントについて述べる	・数量や程度が最も大きいことを英語で適切に書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「～の中で最も…だ」という意味の表現(最上級)について使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・「～の中で最も…だ」という意味の表現(最上級)について使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 20 (2時間)	進路について述べた英文をもとに、重要な構文に関して学ぶ内容 仮定法過去／仮定法を使った表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在の事実や過去の事実と異なる内容について、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、インターネットの問題点について述べる	・現在の事実や過去の事実と異なる内容について、適切な動詞の形を選択して正しい英文を書くことができる。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「もし～ならば」という意味の、事実と違う仮定を表す表現(仮定法)の使い方を理解する。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・「もし～ならば」という意味の、事実と違う仮定を表す表現(仮定法)の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。